

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

減価償却の方法は、定率法を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金・未収金・未払金を含めている。

(3) 消費税の会計処理方法について

消費税の会計処理は、税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(財産目録)

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
基本財産 ① (債券)	132,058,239	0	0	132,058,239
基本財産 ② (定期預金)	41,761	0	0	41,761
退職給付積立金① (定期預金)	8,000,000	0	0	8,000,000
事業準備金 ② (定期預金)	8,000,000	0	0	8,000,000
事業準備金 ③ (定期預金)	10,000,000	0	0	10,000,000
施設修繕積立金④ (定期預金)	3,000,000	0	0	3,000,000
少年団記念事業積立金⑤ (定期預金)	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	162,100,000	0	0	162,100,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産 ① (債券)	132,058,239	(132,058,239)	(0)	(0)
基本財産 ② (定期預金)	41,761	(41,761)	(0)	(0)
退職給付積立金① (定期預金)	8,000,000	(0)	(8,000,000)	(0)
事業準備金 ② (定期預金)	8,000,000	(0)	(8,000,000)	(0)
事業準備金 ③ (定期預金)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
施設修繕積立金④ (定期預金)	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
少年団記念事業積立金⑤ (定期預金)	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
合 計	162,100,000	(132,100,000)	(30,000,000)	(0)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	9,763,123	4,944,454	4,818,669
什器備品	7,956,715	4,273,070	3,683,645
合 計	17,719,838	9,217,524	8,502,314